

令和5年度 学校経営計画

江田島市立中町小学校

I ミッション

- ★児童の主体性の向上を追求し、たくましく生き抜く力を育成する。
- ★地域とともにある学校づくりを通して、ふるさとを愛し、地域社会に貢献できる人材となるための基礎を培う。

めざす子ども像： ① 仲間を大切にする子 ② 体をきたえる子 ③ 学び合う子 ④ 挑戦する子
--

II ビジョン（目指す学校像）

- ★コミュニティ・スクールを導入する。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">◆児童・教職員・地域が誇れる学校
・・・地域の核となる◆明るく楽しく活気のある学校
・・・地域学校協働活動の推進による効果的な教育活動◆安心・安全な学校
・・・保護者，地域に支えられ見守られる◆学校運営協議会における課題・ビジョン等の情報共有と改善
・・・子どもを主語にした連携 |
|--|

III 現状分析

【知】自ら進んで学び、粘り強く挑戦する力を育成するために、昨年度は生活科・総合的な学習の時間において、単元構想図を生かして探究的な学びをめざす授業改善を行った。振り返りに思考力の高まりが見取れる児童の割合は 78.8%であり、目的意識をもつことで、考えながら主体的に取り組む態度につながっている。

また、主体的に学習する力を発揮する場として、各種コンクールへの応募を促し、応募の割合は6割を超えた。

単元テストの平均は国語科 85.4%、算数 85.3%で、算数科は前年度に比べて基礎学力が定着してきているが、国語科は目標を達成できていない。

【徳】令和4年度は、問題行動やいじめ認知件数は0件である。基本的なマナーの定着と主体的な行動力の育成をめざし、児童・教職員の評価は、「自らあいさつ」100%・100%、「思いやり移動」89%・89%、「整理整頓」89%・94%であった。また、94%の児童が自己肯定感をもっている。

【体】体力・運動能力調査において、前年度の数値を上回った種目数は44/108であり、握力、投力は継続課題である。

また、心のバランスの安定のためにシグナルチェックを行い、昨年度8回のチェックにおいて「学校に行きたくない」と回答した割合は9.3%であった。シグナルを発信することは良いことだと捉え、一人一人と面談を実施し、丁寧に対応してきた。

令和4年度の長期欠席児童は5名、不登校児童は1名であるが、家庭との連携で改善傾向にある児童もいるので、継続して対応していく。

IV 学校教育目標

主体的に学び やさしく たくましい子ども育成

V 目標及び取組

中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
主体的に考え、判断し、行動する力を育てる。	○進んで学び、粘り強く挑戦する力の育成 ○自治的活動の充実	・カリ・マネによる単元構想と探究的な学びを促す授業を工夫する。 ・児童会活動の充実を図り、各委員会主催の児童朝会を行う。
豊かな人間性を培い、たくましく生き抜く力を育む。	○豊かな心を育む教育の充実 ○心身の健康のための取組の充実	・組織的なシグナルチェックにより心の安定を図る。 ・異なる意見や立場を認め合う集団づくりを充実させる。 ・楽しく体力を高める常時活動を充実させる。
地域と一緒にあって、安全・安心な学校づくりを推進する。	○コミュニティ・スクールの取組推進	・学校運営協議会の発足と課題・ビジョンの情報共有をすすめる。 ・学校応援ボランティア等の登録を募る。